



新任の抱負

福津市婦人会

会場志満千代子

福津市婦人会は、長年にわたり河川の淨化運動等に取り組み、環境大臣や福岡県知事から環境保全功労者賞を授与されました。先輩方の足跡を見習いながら「少し貢くあふれる笑顔で！」をモットーに、「奉仕・親睦・世界平和の確立」の精神で活動していくつもりです。よろしくお願い申し上げます。

退任にあたつて



福津市地域婦人会

ますます婦人会が発展します様、精一杯の協力をしたいと願っています。どうぞ皆様の頑張りを陰ながら応援しております。

重ねる対話・つなげる熱意で四島返還！

平成二十八年度北方領土返還促進福岡県民集会

日時平成二十八年一月八日（

両国間に国交が再開されてから既に六十年以上の主権と「国民の尊厳」をかけた問題で、不法占拠が続いている。領土問題は「国家

國民が領土問題に対する認識を高め、世論を結集し訴え続けることが必要不可欠でした。そこで「北方領土」「竹島」「尖閣諸島」は我が固有の領土であるという歴史的事実を明確にし、國民一丸となり、世代を超えた幅広い國民運動を展開していくことがとても重要であるという決意表明がなされました。

今、私たち婦人会は地域につながるうと努力しています。個人情報保護の問題もありますが、各地域でいつ災害が起こるか分からぬということを考えた時、個人情報も大事だけれども、命の方が大事です。

日頃から「自助・公助（近所）→公助を意識し、自分が助ける社会なら自分も助けてもらえる社会に」「情けは人の為ならず」。今、自分にできることをやつしていくことが大切であると言ふことをしつかり自覚しました。このシンポジウムで、日頃からの地域の人たちとのつながりはとても大切なものであると強く感じました。

このシンボルジャムは、平成十七年三月二十日に発生した、福岡県西方沖地震から得られた教訓を風化させることなく、防災意識を高めるとともに、地域に於ける自主的な防災活動を促すことが目的で始められたと言うことでした。

**第十一回福岡県地域防災シンポジウム**

日 時 平成二十八年三月十九日

場 所 久留米市文化センター共同ホール

講 演 防災エンブassyone → 東日本大震災の教訓を科学実験で～  
基調講演 避難行動要支援者への地域共助

講 師 阿部 清人 氏

講 師 玉木 貴 氏

パネルディスカッション  
テーマ 災害時からなる避難行動  
監修者 佐藤義之(佐藤義之監修)

受賞おめでとうございます

平成27年度 環境保全功労者 環境大臣表彰 速賀町



平成27年度環境大臣表彰を受賞しました。地域の環境保全と環境美化活動として、資源ごみの回収、道路植栽、サケの放流、段ボールコンポスト等、環境保全に努めた事が認められました。

平成27年度 環境保全功労者表彰 柳川市



飯塚市では、「環境推進大会」が毎年開催されます。私たちも環境保全活動の一環として、川の浄化のため「エコ石けん」を作り、市民に配布し、大変喜ばれています。平成21年度最優良賞、平成27年度エコフェスタ賞を受賞しました。





## 日本赤十字の歴史



「傷ついた兵士は、もはや兵士ではない」

アンリーデュナンという一人の青年が貫いた信念が世界の赤十字組織を創るきっかけとなりました。日本では、西南戦争において、救護組織の設立を訴えた、佐野常民と人絆恒の二人が、「博愛社」を起こし、敵味方の区別なく救護にあたつたことが、日本赤十字社のはじまりです。



### 青年赤十字との関わりについて

#### 朝倉市女性連合協議会

朝倉市の中でもっとも南に位置する越城地区にある越城青年赤十字は、加盟校の中でも一番古く、地域に方々の支援により活動が行わっています。活動のひとつ、農産物直売所との交流については、喜び、収穫の喜び、販売し協力支援で募金を集め寄付をする喜び、地元と奉仕団との連携を深めています。

また施設訪問し、私達の活動について説明し、利

用者も元婦人会員の方が多く、共感して戴きました。皆で歌ったり踊ったりの楽しいひとときを父兄しました。

## 日赤奉仕団の活動

日赤奉仕団の私たちも五月八日のボランティアデーには各地域で様々な活動を繰り広げています。



# 「自分の健康は自分で作る」—国民運動への展開—

## 第二十回結核予防関係 婦人団体中央講習会

開催日 平成二十八年二月九～十日  
会場 KKRホテル東京

開講式では、秋篠宮妃殿下のご挨拶につづき参加者の記念撮影がありました。その後七名の講師の講演がありました。

### 一、結核について

結核は過去の病気ではなく、現代の病気です。アジアの結核をへらさないと、日本の結核もへりません。

今、世界の結核新生患者は、年間九〇〇万人、その内一五〇万人が死亡しています。

結核は、せき、くしゃみ等の空気感染する病気です。初期の症状はカゼの症状と同じなので、長引く時は受診することが大切です。結核と診断されても六ヶ月間、毎日きちんと薬をのむことで結核はなおります。

又、抵抗力の弱い赤ちゃんの予防は、一才までにBCG接種を受けることです。

### 二、タバコについて

COPD（慢性閉塞性肺疾患）という主に喫煙を原因とする肺の病気です。

その為には喫煙をしない。喫煙の煙中にはニコチン、一酸化炭素など有害化学物質が含まれている為、全身に影響し、肺扇や食道がん、動脈硬化、心筋梗塞、狭心症などになります。

COPDの発症を予防するには禁煙です。タバコの煙を間接的に吸い込む事でPM2・5の何十倍の害があります。

禁煙のメリットは、タバコを吸っている人は吸わない人より十年以上、寿命が短いということです。COPDは予防と治療が可能ですので、早期発見、早期治療をして下さい。

公益財団法人結核予防会では、結核やCOPDの

### 早期復興への祈誓

日時 三月十三日  
場所 若松市民会館

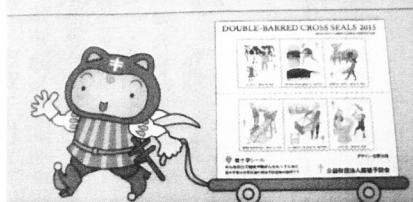
福岡県神道青年会主催による「東日本大震災早期復興祈願事業」が開催されました。県婦連から六十七人参加、東日本大震災から五年の月日が経ち、私たちの記憶から風化しつつ現状の中で、遠く離れた

福岡の地から「早期復興への祈誓」と題し、第一部では東日本大震災早期復興祈願祭が斎行され、参加者全員で早期復興への祈りを捧げました。

第二部では九州歯科大学合唱団による交声曲「道東征」作詞：北原白秋、作曲：信時潔が奉納されました。この曲は天地創造から建国の神話また大和の素晴しさ、美しさが歌われたもので合唱団の素晴らしい歌詞に感動しました。そして改めて被災規模の大

きさを痛感し、未だ約十八万の方々が避難生活をされ、故郷へ帰れない現状の御辛苦は如何ほどか：これからもこの震災の記憶を風化せず、その教訓を次世代へ伝え残して行かねばと思います。そして二〇一三年六月、宮崎県での被災地研修会の折植樹したさくらがいつまでも地域の方々の心をいやしてくれればと願っております。

(吉田)



ない世界をつくるために複数のシール運動募金の収益で、結核予防の普及啓発、開発途上国への結核対策の支援を行っています。

この講習会に出席させて頂き、私達の人生にとって、大変勉強になりました。

## 楽しさ止境で繋がったクリスマス会

女性は本身の天才、大川市連合婦人会

婦人会での問題点の一つに会員の減少が上げられます。しかし、減少を嘆いても会員が増えるものでもあります。それよりも婦人会に入つて良かったと思える企画を出し実行することにあるのでしょ。大川市連合婦人会では、このことをふまえて新しい企画「クリスマス会」をするようになりました。ここで問題点は二つありました。「お金がない」「人が集まらない」役員の中から「おもしろそう、やってみよう」の声にプラス思考で進んでいきました。婦人会は、主婦であり、女性であること

人がいましたが、独身時代には、若い視点を育てる、そして、もう一人の女性は、「変身術」の天才だといつた結婚して子どもができると、もうひとりの自分を充実させることもできるのです。子育てが終わると、別の自分をすんなりとつくることができます。

本当に变身術の天才です。婦人会はこのことをよく知つて、自分の得意技や、もう一人の自分がいることを強く意識しなければ、他人を助けることになります。これが、妻であり、母であり、たくさんの私たちは、自信の信頼が必要となります。心を大きく開かない人は寄つてこないのです。クリスマス会の予算企画とプログラム企画を参考のため紹介しました。

三、乾杯と会食のことで、喜ばれた。私は時代にあわせて、同時に生きています。(アノアリ)

大川市連合婦人会クリスマス会予算実行  
○企画の柱(楽しい、婦人会らしさ)  
○予算(十万元)  
○チケット(一枚千円、百枚。食事付き)  
○日時(平成二十七年十二月二十六日午後7時)  
○場所(文化センター小ホール)  
※工夫した点は、チケット千円に食事などがついていたため、用意しているチケットは全部売れる。これによつてお金がない人が集まらない問題点が解決をする。婦人会らしい声では、バラすいやけーなど校区婦人会で希望する人が有料で作つて

くれたので、喜ばれた。  
28年度新役員紹介

### 福岡県婦連会長木下 幸子

(中間市婦人会)

地区代表 安河内浩子

(嘉穂郡桂川町婦人会)

### 副会長(組織) 池田 穂波

(筑紫郡那珂川町婦人会)

委員 井上 節子

(飯塚市婦人会)

### 副会長(組織) 野島 輝美

(太宰府市婦人会)

委員 峯岡 準子

(鞍手郡小竹町婦人会)

### 副会長(組織) 横溝 敏子

(久留米市田主丸町地域婦人会)

委員 田中 妙子

(遠賀郡水巻町婦人会)

### 書記 池田 博子

(久留米市女性の会連絡協議会)

委員 古場 弘子

(遠賀郡遠賀町婦人会)

### 地区代表 篠田 紀代子

(朝倉市女性連絡協議会)

委員 臼井 静子

(田川郡添田町婦人会)

### 地区代表 野間口 幸江

(柳川市地域婦人会連絡協議会)

委員 萩尾 房子

(庄内女性の会)

### 南筑後地区《くらし部会》

(三浦郡大木町婦人会)

委員 竹井 澄子

(春日市婦人会)

### 南筑後地区《くらし部会》

(八女市地域婦人会)

委員 大數富士子

(筑後市連合婦人会)

### 福岡地区《組織部会》

(糟屋郡連合婦人会)

委員 吉留 節子

(福津市地域婦人会)

### 会計監査

(筑紫野市地域婦人会)

委員 志満千代子

(飯塚市婦人会)

### 監査

(福津市地域婦人会)

監査 松熊 香

(飯塚市婦人会)

### 筑豊地区《福祉部会》

(大川市連合婦人会)

委員 川野栄美子

(遠賀郡岡垣町婦人会)

### 監査

(福津市地域婦人会)

監査 吉田 典子

(飯塚市婦人会)

### 会計監査

(福津市地域婦人会)

会計監査 吉田 典子

(飯塚市婦人会)

### 監査

(福津市地域婦人会)

監査 松熊 香

(飯塚市婦人会)

### 監査

(福津市地域婦人会)

監査 吉田 典子

(飯